

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2023 年 4 月 17 日
- 事業名 : 社会へ「いっぽ」を踏み出す基盤づくり事業
- 資金分配団体 : 公益財団法人ちばの WA 地域づくり基金
- 実行団体 : 一般社団法人いっぽの会

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
1-1,シェアハウスで暮らす若者が規則正しい生活を送れるようになる。	各自のプログラムに沿った生活が送れている人数	シェアハウスで暮らす若者の全員(9人)が規則正しい生活が送れている。	2024 年 1 月	シェアハウスで暮らす若者 3 名は、規則正しい生活を送れている。	2
1-2,若者が自己課題を認識し、自身に向き合えるようになる。	① 各自のリストの有無 ② 各自のリストの進捗状態	① 若者のやりたいこと、やるべきことがリスト化されている。 ② 若者がリストの実現に向けて準備、行動している。	2024 年 1 月	① 各自、リスト化をしている。 ② 各自、リストの実現に向けて、準備、行動している。 リストの導入から間もないため判断材料が揃っておらず、達成状況としては 4 とした。	4

2-1,若者が就労支援を受けることで自身の適性を把握できるようになる。	就労に関する相談の回数	月1回実施	2024年 1月	これまで3人に対して月1回実施している。のべ8回。	2
3-1,パンフレットやHPによって、社会的養護を経験した若者の現状が周知される。	①パンフレットを配布した施設数、企業数	3年間で60件	2024年 1月	パンフレット配布は、合計80件	1
3-2,イベントが定期的開催される。	①イベントの開催回数 ②参加者数"	①月1回開催 ②1回参加者10名程度"	2024年 1月	①イベントは、定期的に毎月1回以上開催している。計13回 ②参加者は、平均10程度である。	2
3-3,勉強会が定期的開催される。	①勉強会の開催数 ②参加者数"	①年4回開催、事業終了までに7回 ②1回参加者15名程度(職員含む)、3年間で延べ105名	2024年 1月	①毎月1回の定期的な勉強会を実施、計18回 ②参加者は、平均8名延べ150名である。	2
3-4,ボランティアが若者とコミュニケーションが取れる。	①生活支援プログラムに組み込まれている協働作業をボランティアと若者が実施した数 ②ボランティアの人数"	①1ヶ月で8回の協働作業を実施している。 ②20名	2024年 1月	①畑作業やイベント時の料理作りなどの協働を通じて、若者とボランティアの方のコミュニケーションが増え、関係性が深まってきている。計1ヶ月に2回 ②ボランティア23人	3

3-5,地域をよくしようと している人たちとつなが る。	役割を持った地域のキー パーソンとつながった数	事業終了までに 10 人・団体	2024 年 1 月	① 現在 1 個人、6 団体の方々とつ ながりがつくれた。	2
------------------------------------	----------------------------	-----------------	---------------	----------------------------------	---

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input checked="" type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3.(任意) 活動に関する報告
本活動は、「若者自身の力の回復や発揮、多くの出会いや経験」と「地域の受け入れ、みまもりの力」が重なりあうことが大きなポイントである。地域の中で若者とともに「一緒に何かを活動すること」をだいじにしており、徐々に地域に根を生やし、この地域をより良くしようと思う方々とのつながりや協働活動、また、福祉、医療、教育、行政関係者の理解や協力を得ながら、日々取り組んでいる現状である。若者応援ハウスが「若者支援の拠点」として、社会に必要とされる社会資源となることを目標とする。そのためには、相談支援、ソーシャルワークの専門性をより高め、他機関との連携、5年、10年かけた長いスパンでの取り組みを引き続き、実践していく。

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input checked="" type="checkbox"/> 報告書に表示している <input type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input checked="" type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）： 借りている民家の玄関にて看板の設置

2. 広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

7月に柏市民新聞に柏ロータリークラブと共に新聞に掲載

2.広報制作物等

案内パンフレット作成

3.報告書等

なし

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

地域の方々とのイベント(バーベキュー、ハロウィン、餅つき、クリスマス、成人を祝う会、餃子、たこ焼き、焚火)

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度）

応援ハウスの居間にて入居している若者2人で仲良く正月飾りを折り紙で作る様子



応援ハウスでのイベントにて餃子を若者と地域の参加者、スタッフ、ちばのWAの皆様と作っている様子



応援ハウスのキッチンで若者とボランティアとそのお子様とで夕飯を一緒に作っている様子



若者ハウスの庭で行った餅つきの様子



④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 → 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input checked="" type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：今後、実施予定
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：今後、実施予定
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：